

海外安全対策情報（2026年3月～5月）

1 社会・治安情勢（報道内容ほか当館調べ）

（1）テロ等の情勢

2月21日、パキスタンがアフガニスタンのナンガルハール県等のテロリストの潜伏場所7か所を空爆した。同月26日、アフガニスタン側がパキスタン国境地帯の哨戒所等を攻撃したことに對して、翌日、パキスタン側がカブール、カンダハールを含むアフガニスタン軍基地を攻撃し、その後も国境付近では戦闘が継続している。4月、中国ウルムチにおいて、停戦協議が行われたが合意には至らず、断続的に衝突が発生し事態は長期化している。

4月23日夕方、バロチスタン州チャガイ郡の金銅鉱山（National Resources Limited 運営）において、役40台のバイク等がプロジェクトサイトを攻撃して、従業員、外国人（トルコ人）、警備員等少なくとも10人が死亡、8人が負傷した。犯行声明は発出されていない。

5月24日、バロチスタン州クエッタ市内において、軍駐屯地から市内へ走行中の列車に対して、爆発物約35Kgを積載した自動車が発火テロ攻撃を行い、24人が死亡、20人以上が負傷した。バロチスタン解放軍（BLA）が犯行声明を発出した。

（2）主なテロ事件

【3月】

29日、バロチスタン州クエッタ市において、武装勢力がロケットランチャで治安機関員を攻撃し、同機関員1人が死亡した。

30日、バロチスタン州ジャールマグシ郡において、コトラ警察署が襲撃され3人死亡、7人が負傷した。

【4月】

1日、バロチスタン州カラート郡において、バロチスタン人民党の幹部が、バイクに乗車した者から銃撃され2人が死亡した。

12日、バロチスタン州グワダル郡において、BLAがパキスタン沿岸警備隊を襲撃して、同隊員3人が死亡した。

27日、バロチスタン州チャガイ郡において、パンジャーブ州からの建設作業員が居住していたキャンプに手榴弾が投げ込まれ5人が負傷した。

【5月】

1日、シンド州ハイデラバードにおいて、スンニ派団体の副代表がモスクの外で銃撃され負傷した。

16日、カラチ市郊外スーパーハイウェイ付近において、警察官二名がバイク二名乗車の者から銃撃され負傷した。シンド革命軍が犯行声明を発出した。

21日、バロチスタン州デラムラード・ジャマリ郡において、武装勢力が駐留中の警察車両を簡易爆発装置（IED）で攻撃して、警察官4人、一般人10人以上が負傷した。

21日、バロチスタン州ジャール・マグシー郡において、武装勢力が警察のチェックポストの他、警

察署をロケット弾で襲撃して警察官 1 人を拉致、武器を奪って逃走した。

21 日、バロチスタン州キッラ・アブドゥッラ郡において、ポリオワクチンチームがワクチン投与活動中、警戒中の警察官が銃撃され負傷した。

(3) カラチ市内の一般犯罪情勢

ア 傾向

カラチ市内では、しばしばテロリスト、ギャングの掃討作戦が行われ、被疑者の逮捕の他、爆発物、武器等が押収されている。

銃器を利用した強盗等の犯罪が依然として多い。

イ 主な一般犯罪事件等

【4 月】

2 日、カラダール地区において、銀行で現金 700 万ルピーを引き出し外に出たところ、被疑者 3 人がバイク二台に分乗し、同現金在中のカバンを窃取して逃走した。

8 日、ランディ地区において、銀行で 30 万ルピーを引き出した後、バイクに乗車していたところ、別のバイク乗車の者から道を塞がれた。ガンポイントされ拒否したところ銃撃され死亡した。

21 日、ピールバザール地区において、銀行で 100 万ルピーを引き出して、車両で移動していたところ、バイク乗車の被疑者が進路を塞いだ。ガンポイントを受けたが拒否したところ銃撃され死亡した。

30 日、サダル地区において、閉店中の宝石店から現金、貴金属を合わせ 200 万ルピー相当が盗まれた。早朝出勤して出入口の異常を警察通報した警備員が、その後犯人として逮捕された。

【5 月】

5 日、マンゴーピール地区において、5 人組の犯人が銀行の内外で警戒中の警備員から銃を奪い、カウンタ内から約 500 万ルピーを強奪して逃走した。

18 日、グリスタン・ジョハール地区において、宝石協会の幹部が経営する複数の店舗に強盗が押し入り、計約 2,000 万ルピー相当の貴金属を強奪して逃走した。

2 当面の警戒を要する主要行事

アシュラ：6 月 24 日、25 日予定

パキスタン独立記念日：8 月 14 日

ナワーブ・アクバル・ブグティ^(※)の命日：8 月 26 日

(※) ブグティ族長の子息、連邦内務大臣、バロチスタン州知事、同州首席大臣に就任。2,000 年代に入り、天然ガス資源の権益を巡り連邦政府との対立を強め対立した。2006 年 8 月 26 日、軍との戦闘の際に死亡した。

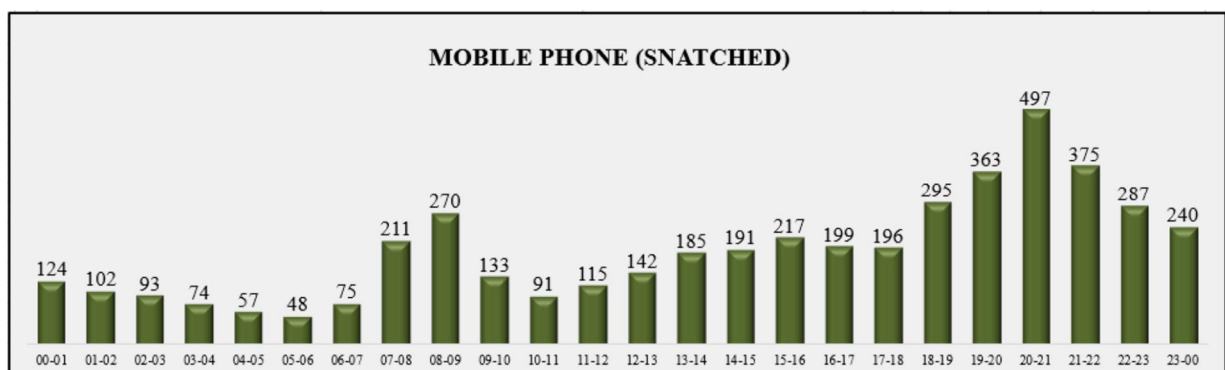
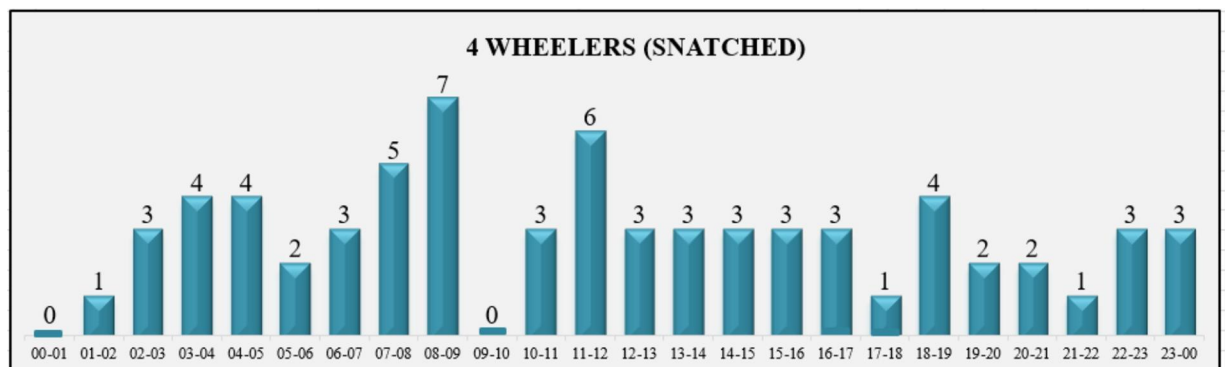
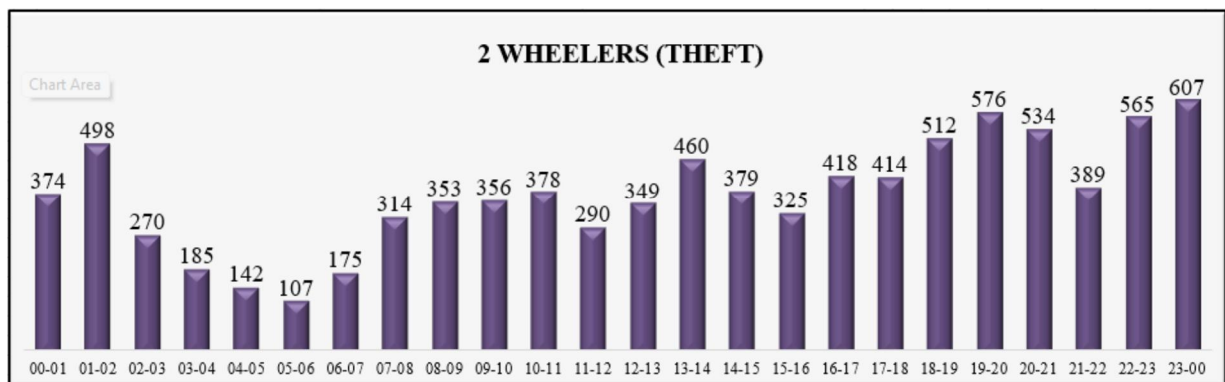
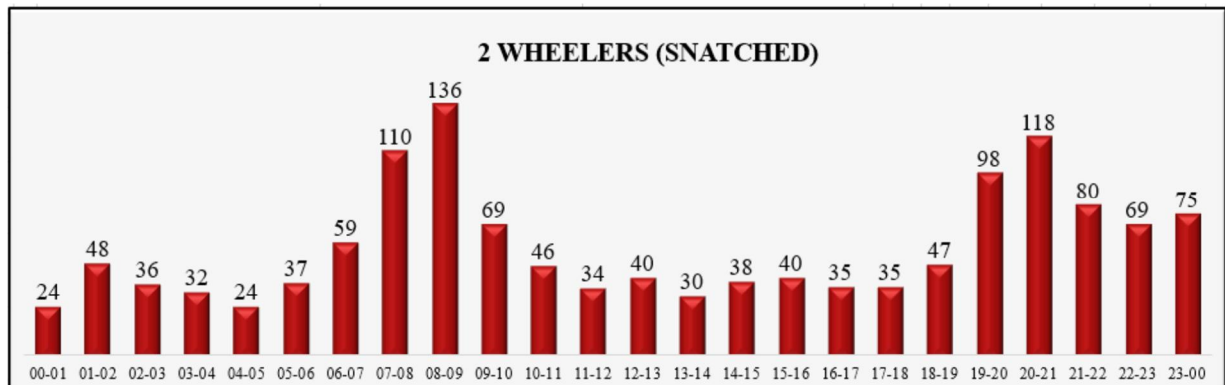
3 統計

※テロ件数等は、在イスラマバード民間シンクタンク「パキスタン平和研究所」資料。

※一般犯罪統計は、C P L C (Citizens Police Liaison Committee) 資料。

(1) 過去のテロ発生件数の推移

カラチ市内における時間帯別犯罪発生状況 (2025. 10-12 月)



○シンド州（カラチ市を除く）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	0	0	0	0	1								1
死者数	0	0	0	0	0								0
負傷者数	0	0	0	0	1								1

○カラチ市

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	0	0	0	0	1								1
死者数	0	0	0	0	0								0
負傷者数	0	0	0	0	2								2

○バロチスタン州

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	11	4	21	24	23								83
死者数	144	4	25	25	39								237
負傷者数	24	0	33	28	77								162

（２）カラチ市内の主な一般犯罪の発生状況

○2022 年から 2026 年の犯罪状況

	2022	2023	2024	2025	2026
強盗(自動車)	161	264	283	309	79
窃盗(自動車)	2,105	2,046	1,802	1,859	532
強盗(バイク)	4,970	7,299	8,204	6,419	1,778
窃盗(バイク)	51,901	48,229	41,858	38,513	11,568
強盗(携帯電話)	28,561	28,085	19,639	17,675	5,567
誘拐	13	17	20	21	4
殺人	592	647	543	567	176

○2026 年の発生状況（4 月末）

[illegible]

○地区別の発生状況（４月末）

強盗（自動車）	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	133	163	172	44
MALIR(EAST)	42	40	34	10
KORANGI(EAST)	12	9	15	4
WEST(WEST)	37	21	16	4
CENTRAL(WEST)	24	22	31	10
SOUTH(SOUTH)	9	15	34	4
KEAMARI(SOUTH)	11	13	7	3
合計	268	283	309	79

窃盗（自動車）	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	688	647	652	201
MALIR(EAST)	112	124	81	19
KORANGI(EAST)	207	204	147	24
WEST(WEST)	69	53	66	13
CENTRAL(WEST)	672	473	590	201
SOUTH(SOUTH)	268	267	286	64
KEAMARI(SOUTH)	44	34	37	10
合計	2,060	1,802	1,859	532

強盗（バイク）	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	2,491	2,777	2,310	589
MALIR(EAST)	651	962	760	283
KORANGI(EAST)	1,057	1,071	962	282
WEST(WEST)	1,123	1,307	883	224
CENTRAL(WEST)	1,635	1,477	795	203
SOUTH(SOUTH)	152	225	296	60
KEAMARI(SOUTH)	279	385	413	116
合計	7,388	8,204	6,419	1,757

窃盗（バイク）	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	13,137	10,168	9,589	3,198
MALIR(EAST)	2,871	2,959	2,916	924
KORANGI(EAST)	11,761	9,102	8,392	2,188
WEST(WEST)	5,286	4,036	3,200	814
CENTRAL(WEST)	11,676	7,813	5,392	1,708
SOUTH(SOUTH)	4,924	5,345	6,555	1,401
KEAMARI(SOUTH)	2,840	2,434	2,469	888
合計	52,495	41,857	38,513	11,121

強盗（携帯電話）	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	8,131	5,931	5,782	1,845
MALIR(EAST)	1,450	1,046	916	333
KORANGI(EAST)	4,316	3,006	2,736	835
WEST(WEST)	2,424	1,483	1,470	522
CENTRAL(WEST)	7,621	4,516	3,467	1,139
SOUTH(SOUTH)	2,768	2,493	2,342	605
KEAMARI(SOUTH)	1,342	1,153	962	288
合計	28,052	19,628	17,675	5,567

殺人	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	126	130	105	32
MALIR(EAST)	101	81	106	36
KORANGI(EAST)	68	57	59	13
WEST(WEST)	118	101	110	24
CENTRAL(WEST)	84	62	59	19
SOUTH(SOUTH)	63	56	52	11
KEAMARI(SOUTH)	89	67	76	41
合計	649	554	567	176

誘拐	2023	2024	2025	2026
EAST(EAST)	6	6	5	1
MALIR(EAST)	4	5	4	0
KORANGI(EAST)	0	0	2	1
WEST(WEST)	1	3	1	2
CENTRAL(WEST)	1	6	5	0
SOUTH(SOUTH)	4	2	3	0
KEAMARI(SOUTH)	1	5	1	0
合計	17	27	21	4

4 在留邦人の安全に関わる対策等

（１）最近の治安情勢を受けた注意点

- ・ 象徴的なターゲットへの注意
中国権益や空港等ソフトターゲット、政府重要施設は十分な警戒を要する。
- ・ 中国権益以外への攻撃の可能性
中国権益に対する警備強化により、治安リソースが割かれる傾向にある。
- ・ ローンオフエンダー型テロ事件への懸念

テロ組織の発信力が強まれば、それだけ感化される者も増える。

- ・ 通信制限に対する備え

(2) テロ・一般犯罪対策

- ・ 移動時は警護員を帯同させ、自宅においても警備員の配置を検討する。
- ・ 企業・個人等の情報や行動予定の共有は必要最低限に留める。
- ・ 出退勤においては複数ルートを選定するとともに、出退勤時間を変えることが望ましい。
- ・ 防弾車が準備できれば安全性は増す。
- ・ 治安情勢の変化に伴い、治安当局への応援要請も検討する。
- ・ テロの標的となっている場所（政府・軍・治安機関施設、宗教施設、中国関連施設、米国関連施設）への立ち寄りや極力避け、集会・抗議活動等には近づかない。

(3) 銃器使用による強盗（ガンポイント）対策

- ・ 警護員を帯同させる。
- ・ 銀行・両替商の利用者が標的とされやすいため、現地職員に業務を委託するなど被害に遭わない工夫をする。
- ・ 犯人はバイクや徒歩で近づいてくるほか、標的選定のために見回るケースもあることから、同じ場所に長時間滞在することを避ける。
- ・ 渋滞を避ける。

(4) デモ・抗議集会に関する情報収集

- ・ 渋滞に巻き込まれ強盗等の被害遭遇を避けるため、ドライバー等を活用し情報収集を行う。
- ・ 群衆は些細なことで暴徒化する可能性があるほか、当該デモ等が犯罪組織やテロ組織の攻撃対象になる可能性もあるため、決して近づかない。

(5) 安全に対する自己点検

- ・ 常に安全に対する問題意識を持ち、疑問点を確認する。
- ・ 安全対策に正解はなく、治安情勢に沿った対策を講じる。
- ・ 安全対策について、当館警備班に相談する。